

令和2年度 第2回 釧路市障がい者自立支援協議会 運営会（結果）

【議事】

1. 釧路市障がい者自立支援協議会 専門部会等の活動状況について

（追加）

○雇用就労部会 高谷部会長より追加説明

11月18日 雇用就労部会役員会を開催。アンケート結果の情報を共有している。授産事業収入が各事業所とも売上が落ちていることが分かった。使える制度等の理解が進まず上手に活用できていない現状もあることが分かった。それらを踏まえ、2月部会を书面開催で行い、地域の事業所がつながりながら情報を共有、活用していけるアイデアを検討していくことになった。

2. 釧路市障がい者自立支援協議会 定例会・全体会の議事について

（意見なし）

3. 日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会への報告について

意見・質問及び追加報告は別紙のとおりです。このないようについては、次回全体会に報告いたします。

別紙 「日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会への報告に係る意見取りまとめ」

「日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会への報告（運営会からの質問による追加報告）」

4. 釧路市地域生活支援拠点等事業について

（意見）

○資料6→コーディネーターが「緊急対応時の報告」より関わるフロー図となっている。資料4では、事業に係る支援者に適宜関わるとなっていることから、資料6の緊急時についても最初から関わるフロー図にならないとコーディネーターは緊急事態者には関わらない印象をうけてしまいます。最初から関わるフロー図にした方が資料の整合性があると思いました。

☞（事務局より）緊急時の対応については、次回定例会で配布いたします「緊急時対応の手引き」で詳しくご説明いたします。

○緊急対応後の各関係機関とのケア会議が円滑に行われる事を望みます。

○資料4の内容に関して、体験の機会・場の提供に関して、現段階では拠点整備事業としての観点から具体的なものが出されていない中、この資料だけを見るとグループホームの空き情報が公開されている為、すぐに体験出来ると感じられるのではと思いました。もう少し、体験の希望があった場合、それぞれの事業所として、どう対応するのか（法人としてではなく、拠点整備事業の一環として）流れ等も含め、打ち合わせした中での発信の方がいいように思いました。（この資料だけを見ると、空き情報を見て、1/25 から体験利用出来ると思わ

れる方も出てくるのではないか)。相談支援機能と緊急時の受け入れ、対応の連携の項目で、資料6のフロー図を見るとイメージが出来るのですが、文章だけを見ると少しわかりづらい印象を受けました。

☞(事務局より) 釧路市の拠点等整備事業は既存の地域資源等を活用したスモールスタートとなります。「居住支援機能」及び「体験の機会・場の提供(地域支援機能)」についても、既存の障害福祉サービスの共同生活援助の体験利用をもって整備することとしました。

○一事業所、拠点等コーディネーターのみの問題としてではなく、自立支援協議会全体で支援する必要があると思います。(具体的には、専門部会・定例会等の開催増、サービス提供支援事業所間でのメール等を利用した建設的意見・情報交換を行う機会の増等)。基幹相談コーディネーターの配置、専門性の確保には、質・量の充実にすることが必要であり、当面の間、人的充実のためにも財政支援を願いたい。

☞(事務局より) 拠点等整備後は、拠点等コーディネーターが自立支援協議会で事例等を発表し、機能の充実のため検討する予定です。

○現状、会議が行えていない状況で、相談、短期入所の現場とどの程度話し合いが進んでいるのか、フローだけでは読み取れませんでした。

5. 釧路市障がい者自立支援協議会ホームページについて

○大変良かったと思っています。期待しています。

○より開かれた情報の記載を望みます。

○更新の頻度はどのくらいですか。事業所情報が一案でも良いのであれば良いです。(原文ママ)

☞(事務局より) 更新頻度は随時です。事業所情報は釧路市ホームページで公開しています。

○普段より、どの位のアクセスがあるのかなと思います。また、アクセスしてくれる人が必要な情報を取れているのかが疑問

6. 第6期釧路市障がい福祉計画及び第2期釧路市障がい児福祉計画について

(意見なし)

7. その他

○釧路市障がい者自立支援協議会に関して、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、部会員が集まる部の部会開催が出来ず、書面開催がメインとなり進められていますが、今年度の各部会の活動内容に関しては、各部会の役員に判断を委ねて頂きましたが、協議会全体として大枠の方向性を出して頂いた方が、各部会の足並みがそろったのではないかと思います。それぞれの部会の今までの活動内容を尊重して頂いたの事だったと思いますが、次年度に繋げる為にも、少し統一感を持たせて頂いた中で、それぞれの役員会開催として頂いた方が、考えていきやすかったのではないかと思います。

☞(事務局より) 次年度の各部会の活動につきましては、次回、第3回運営会(令和3年2～3月頃、参集予定)で協議をしたいと考えております。

○大変な中、ありがとうございます。コロナ感染症が始まってから、時がとまっているような気持ちになっています。何か、コロナ以外の有用な情報を発信することができたらいいなと思います。

○専門部会、定例会、全体会議等の構成員が一堂に会しての協議・検討が困難となっており、これまでの積み重ねてきた経過が後退する恐れを感じる。自立支援協議会として、統一された情報・活動を各事業所・利用者・関係機関への発信と利用者・事業所・関係機関からの意見等の受信及び連絡調整等、共有化を今より一層図ってはいかがでしょう。通信機器(メール・ファックス. etc)の活用を図る

【事務局からのご連絡】

前回お知らせいたしました、第10回 釧路市障がい者芸術作品展についてですが、諸般の事情により、巡回展のみ行うこととなりました。日程は下記のとおりです。

令和2年度 釧路市障がい者芸術作品展(巡回展)

- ・釧路市役所防災庁舎1階 多目的スペース 2月9日(火)～12日(金)
- ・音別町行政センター 1階多目的ホール 2月17日(水)～19日(金)
- ・阿寒町公民館ロビー 2月26日(金)～3月3日(水)
- ・イオン昭和店 3月6日(土)～8日(月)